

令和7年度

件 名

標 体 修 繕 （ 第 5 回 ）

仕 様 書

第五管区海上保安本部

第一章 履行概要

1 件 名

標体修繕(第5回)

2 履行内容

標体修繕4基(部材交換、標体塗替、損傷箇所補修等)

型式	数量	標体番号
L-U 型	1	52043
L-2 型	2	54032、54038
L-3 型	1	55003

3 履行期限:次のとおりとする。

令和8年2月27日

(但し標体の受渡時期は令和8年1月30日までとする。第三章4項(1)参照)

4 履行場所

名 称 第五管区海上保安本部 大阪浮標基地

所在地 〒554-0032 大阪市此花区梅町2-1-95

電 話 06-6461-4466

5 貸与物品及び施設は次のとおりとする。

(1)施工にあたって浮標基地内の下記機械器具を貸与する。なお、これ以外に必要性が生じた機械器具等も含め貸与を受けるときは、監督職員の指示に従い遅滞なく借用書を提出する。

10トン走行ジブクレーン 1台

電動ホイスト(2t 吊り) 1台

(2)万一、これらの貸与品を破損又は滅失させた場合、原状回復しなければならない。

6 支払い条件

完了払いとする。請負業者が、検査合格後に提出する適法な請求書を受理した日から30日以内にその代金を支払うものとする。

第二章 一般適用事項

1 共通仕様書

灯浮標等製造・修理共通仕様書とする。

第三章 特記仕様

1 標体修繕の内訳は、〔別表1－標体別修繕内容一覧表〕のとおりとする。

調達品の内訳は、〔別表4－調達品明細書〕のとおりとする。

(1) 部材修繕加工、部品取付、標体加工

イ マーキング装置取付座製作・取付(図番3)

ロ 踊り場鳥よけ金具撤去・取付(図番4)

ハ 係留環ブッシュ肉盛り(図番5)

ニ 既設灯ろう台加工(図番8, 9)

ホ 電線貫通金物取外し(図番10)

ヘ 電線貫通金物取付け(図番11)

ト 電線貫通金物取外し・穴埋め(図番12)

チ 中心筒閉塞板取付

指定する標体について、基地保管中の中心筒閉塞板をボルト・ナット(M16×50L, スプリングワッシャ・平ワッシャ付)12組/基を支給し、ネオプレンゴム(O.Dφ770 材プレ 6t)1枚/基を支給するものを使用の上強固に取り付ける。

(2) 部品交換

イ 通気管防水金具整備(図番1)

ロ 防護枠・支え板交換(図番2)

ハ 通気管・フランジ・パッキン交換(図番6, 7)

※パッキンは支給する。

ニ マンホールパッキン交換

指定する標体について、マンホール蓋パッキン(ネオプレンゴム)を取替える。パッキンの取付けにあたっては、パッキン座を十分に清掃のうえ、接着剤を塗布し、パッキンとパッキン座を確実に接着する。

なお、マンホール蓋パッキンの寸法は、次のとおり。

・太 型 外径 690mm×内径 620mm×厚さ 15mm (支給)

(3) 気密検査(2回)

修繕完了後、各標体について、次表の空気圧により浮体部+床板下部、通気管フランジ部+マンホール蓋の気密検査を行い、漏れのないことを確認する。

なお、マンホール蓋気密検査の際には、マンホール蓋エッジ部の塗装片等を除去しエッジ部がマンホールパッキンに均等に当たるようすること。

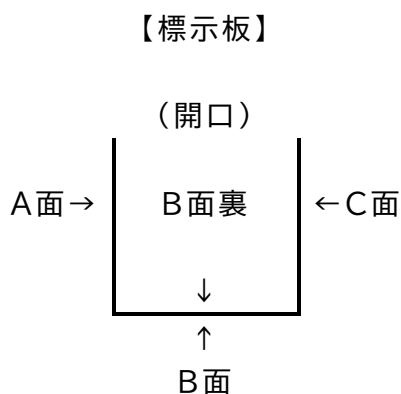
気密検査箇所	空気圧
--------	-----

浮体部(通気管含む)+床板下部	0.03MPa
通気管フランチ部+マンホール蓋	0.01MPa

- 2 塗装仕様は次によるほか〔別表2－塗装仕様一覧表〕のとおりとする。なお、色票番号は2024年塗料用標準色見本帳P版〔(社)日本塗料工業会〕による。
- (1) 塗装作業(第1種ケレン及び標体内部は除く)は浮標基地構内に設置してある仮設足場内で行う。
- (2) 履行期限内において仮設足場の使用開始前には異常がないことを確認し養生シート張りをする。また塗装作業終了時には養生シートを元の状態に巻きつけ、異常がないことを確認し監督職員の確認を受ける。
- (3) 履行期限内において仮設足場に不具合が生じたときは、請負者の責任において復旧する。
- (4) 塗装作業にあたっては塗料が足場外部に飛散することのないよう十分注意し作業を行う。
- (5) 上部鏡板表面及びマンホール蓋上には滑り止め用の砂(ケイ砂3号)を下塗り後、均一に散布する。
- (6) 標体外部において、錆止塗料とアクリル樹脂系塗料との境界は以下のとおりとする。
- ・L-U 型: 胴板上端から下方に 300mm の位置
 - ・L-2 型: 胴板上端から下方に 600mm の位置
 - ・L-3 型: 胴板上端から下方に 900mm の位置
- (7) 吃水標示マーク(太さ 10mm、長さ 100mm)は、胴板上端から 100mm 毎に 800mm まで監督職員の指示する位置(2箇所)に記入する。

3 標識名等記入要領

- (1) 標示板の記入箇所面は、次の図を参照し、〔別表3－標体別標識名記入要領〕に従い、標識名を記入する。字体は丸ゴシック体とする。



- (2) 管区名

標示板1面(A面裏又はC面裏)に、「第五管区海上保安本部」と記入する。文字色は標識名と同じとする。

(3) 標体番号

上部鏡板の標体番号を〔別表3－標体別標識名記入要領〕に従い塗装する。

(4) 吊環

吊環は、標示板B面側を〔別表3－標体別標識名記入要領〕に従い塗装する。

4 その他

(1) 各標体の受渡しの時期は令和8年1月30日までとする。

但し、誠実に作業を行ったにも関わらず、資材の調達等その他事由により指示された時期に受け渡すことが出来ない場合は監督、検査職員と協議を行い別途指示を受けること。

(2) L-3 型標体は令和7年12月末日に引渡す。ただしこの日より早く引渡せる場合は早い日に引渡す事とする。また、遅くなる場合も同様とする。

(3) 大阪浮標基地内は同時期に作業する業者が複数の場合があるため、作業箇所等の使用、安全の確保等他社との協議を十分に行い作業を行うこと。

(4) (注意事項)

この役務は造船及び船舶修繕に準じた知識及び技能が必要となります。

溶接等で修繕する箇所においても水密を保持する溶接技術が必要となります。また、共通仕様書は必ず熟読し、理解してから作業を行うこと。

別表1－標体別修繕内容一覧表

No.	型 式	L-U	L-2		L-3	合計	単位	備 考
	標識名	セメント磯 西灯浮標	神戸中央航 路第一号灯 浮標	神戸中央航 路第二号灯 浮標	神戸六甲ア イランド東 水路中央灯 浮標			
	標体修繕内容	標体番号	52043	54032	54038	55003		
	(部材修繕加工等)							
1	通気管防水金具整備	1	1	1		3	式	図番1
2	防護枠・支え板交換	1				1	式	図番2
3	マーキング装置取付座製作・取付			6		6	個	図番3
4	踊り場鳥よけ金具撤去・取付	1				1	式	図番4
5	係留環ブッシュ肉盛り	2	2	2		6	個	図番5
6	通気管・フランジ・パッキン交換 (L-U SR型)	1				1	組	図番6
7	通気管・フランジ・パッキン交換 (L-2 SR型)		1	1		2	組	図番7
8	既設灯ろう台加工 (KUD A型用)			1		1	式	図番8
9	既設灯ろう台加工 (KUD B・C型用)	1			1	2	式	図番9
10	電線貫通金物取外し	2				2	個	図番10
11	電線貫通金物取付け	2				2	個	図番11
12	電線貫通金物取外し・穴埋め		1			1	箇所	図番12
13	マンホールパッキン交換 (太型)	1	1	1		3	個	
14	中心筒閉塞板取付		1	1		2	個	
15	気密検査(浮体部+床板下部、通気管フランジ部+マンホール蓋)	1	1	1	1	4	式	

別表 2－塗装仕様一覧表

型 式	標 識 名	標 体 番 号	新 塗 色	素 地 調 整 (㎡)																塗 装 面 積 (㎡)										備 考
				標 体 外 部									標体内部							標 体 外 部							標体内部			
				吃水下部			吃 水 上 部						内部側面				内部床板			ジंक リッチ プライ マー	吃水下部		吃水上部	吃 水 上 部			標体内部			
				浮 体 部			浮 体 部			櫓 部											変性エポキシ樹脂系 錆止塗料		加水分解型 防汚塗料	変性エポキシ樹脂系 錆止塗料	アクリル樹脂系上塗塗料 (指 定 色)					
													第2種 ケレン	第3種 ケレン	第4種 ケレン	第2種 ケレン	第3種 ケレン	第4種 ケレン	第2種 ケレン		第3種 ケレン	第4種 ケレン		第2種 ケレン	第3種 ケレン	第4種 ケレン	第1・2種 ケレン箇所	第2・3種 ケレン箇所	第2・3・4種 ケレン箇所	
L－U A	セメント磯西灯浮標	52043	緑		20			9		3	15				26		4		3		20	20	27		27		4	4	*1*2	
L－2 W	神戸中央航路第一号灯浮標	54032	緑		49			14			24				39			6		49	49	38		38				*1*2		
L－2 W	神戸中央航路第二号灯浮標	54038	赤		49			14		2	22				39			6	2	49	49	38	38					*1*2		
L－3 W	神戸六甲アイランド東水路中央灯浮標	55003	赤白縦縞																	46			25		25			*1*2		
合 計					118			37		5	61				104		4	12	5	118	164	103	63	65	25	4	4			
(注) W：共用型 A：一般型		(備考欄「*1」は塗り替え標体 「*2」は標識名記入標体)																												

別表3－標体別標識名記入要領

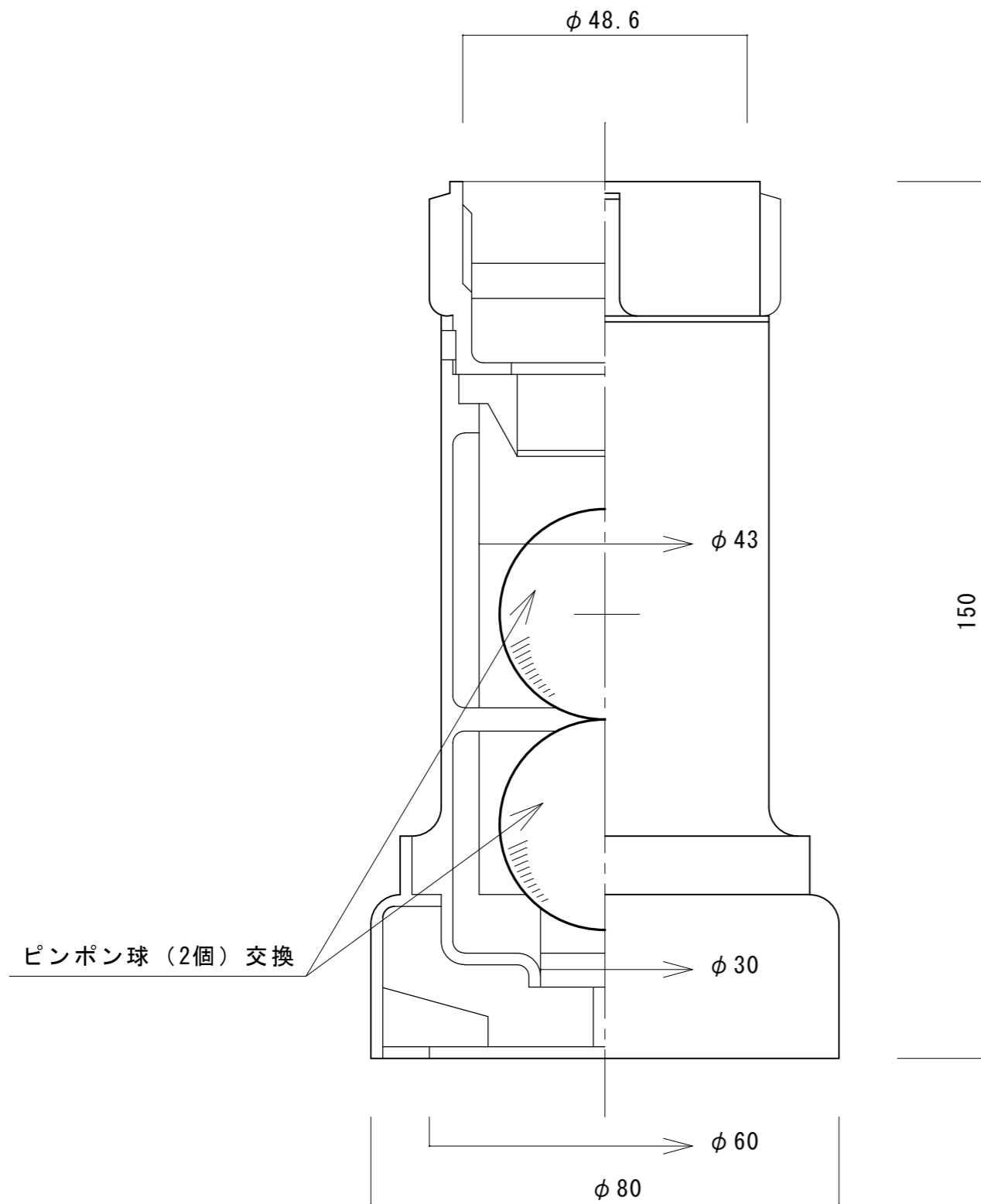
標 識 名	セメント磯西灯浮標	神戸中央航路第一号灯浮標	神戸中央航路第二号灯浮標	神戸六甲アイランド東水路中央灯浮標	
標 体 番 号	52043	54032	54038	55003	
標 示 板 A ・ C 面	西 セ メ ン ト	1 中 央 航 路	2 中 央 航 路	六 甲	
標 示 板 B 面	西 セ メ ン ト	1 C H U O K O R O	2 C H U O K O R O	R O K K O	
標 示 板 B 面 裏	西	1	2	六 甲	
標 識 名 文 字 色		白	白	黒	
標体番号及び吊り環色	白	白	白	黒	

別表4－調達品明細書

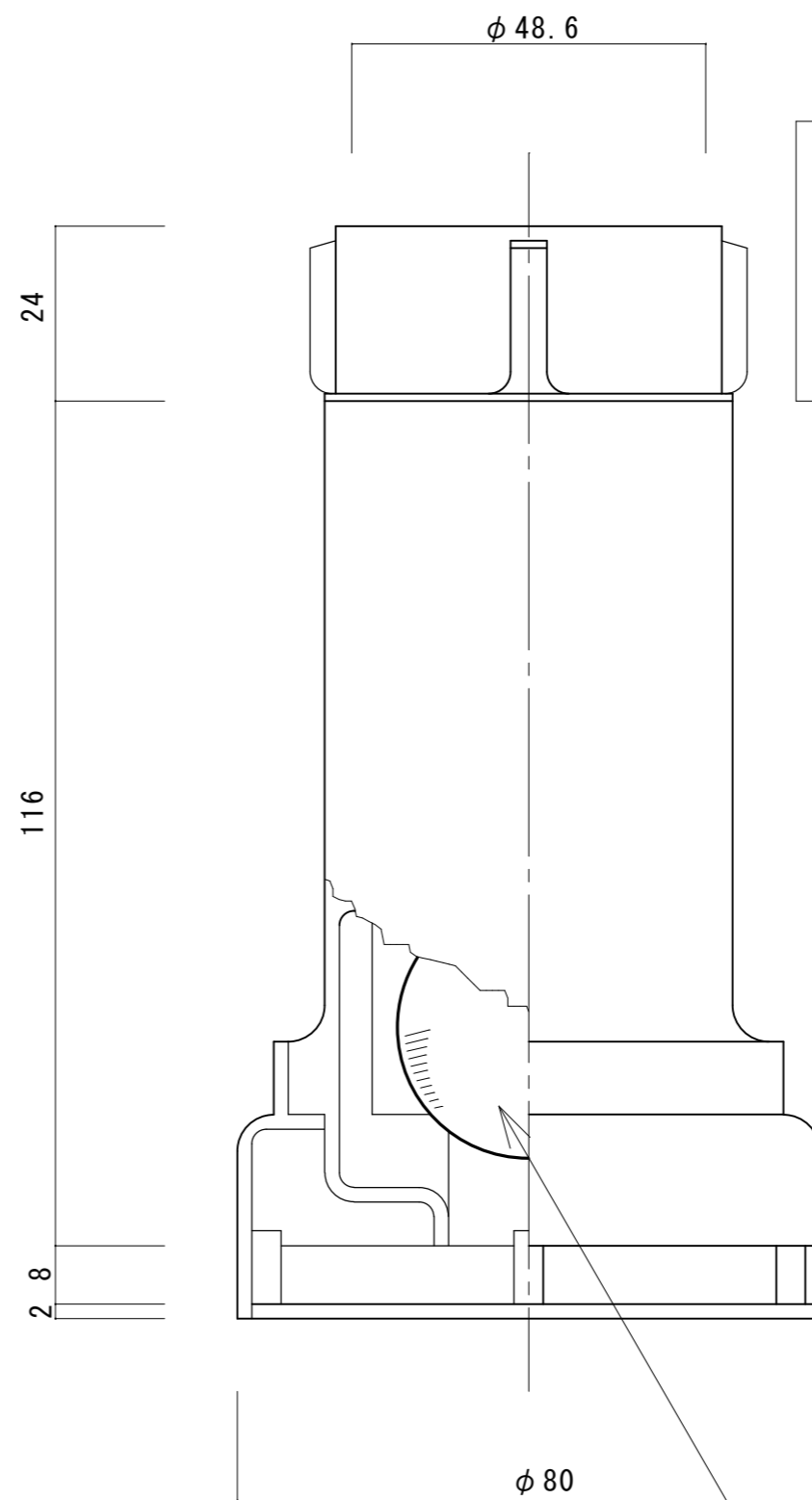
品名	規格（型番）	セメント磯 西灯浮標	神戸中央航 路第一号灯 浮標	神戸中央航 路第二号灯 浮標	神戸六甲ア イランド東 水路中央灯 浮標	単位	合計	備考
		52043	54032	54038	55003			
通気管	SGP 40A 白 ※L-2 SR型用		1	1		組	2	市販品
通気管	SGP 40A 白 ※L-U型 SR型用	1				組	1	市販品
フランジ	SUS304 5K 40A ※通気管用	4	4	4		個	12	市販品
通気管留金具	SUS304 Uボルト M8 40A（足長タイプ） SW Wナット	4	4	4		組	12	市販品
電線貫通金物	SUS304 20A ※マンホール貫通金物用	2				個	2	市販品
マーキング装置取付金物	SUS304 φ8 M8 ナット W SW			6		組	6	市販品
ピンポン玉	※通気管防水金具用	1	1	1		式	3	市販品

貸 与 物 件 等 仕 訳 書

品名又は名称	単位	数量	貸与期間	単 価	価 格	備 考
10トン走行ジブクレーン	台	1	5 日	円	円	
電動ホイスト（2t吊り）	台	1	2 日			
合 計						



(A) 排気管側 (BF-40A) S=1/1



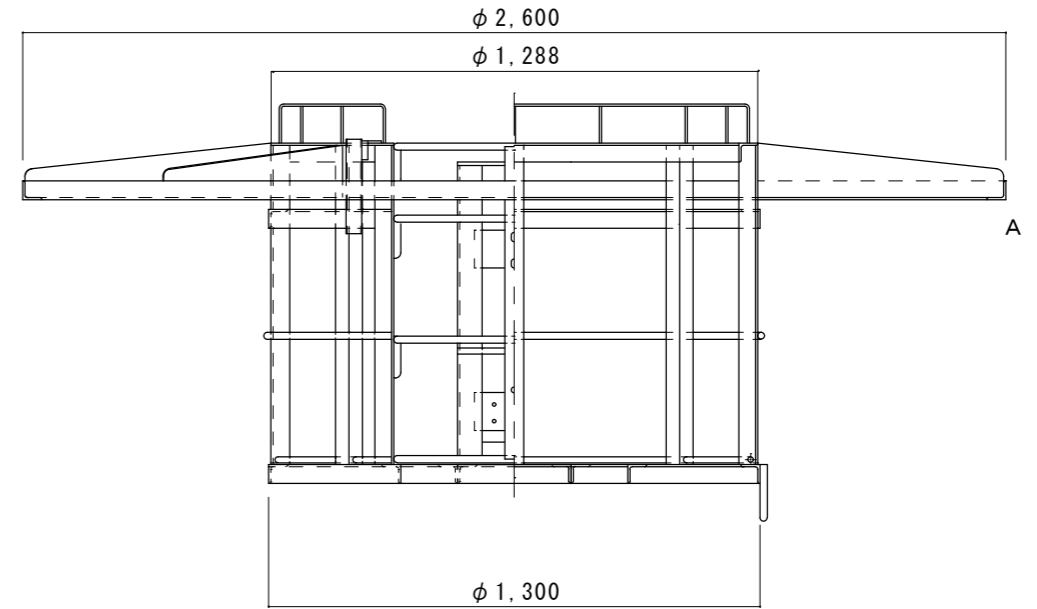
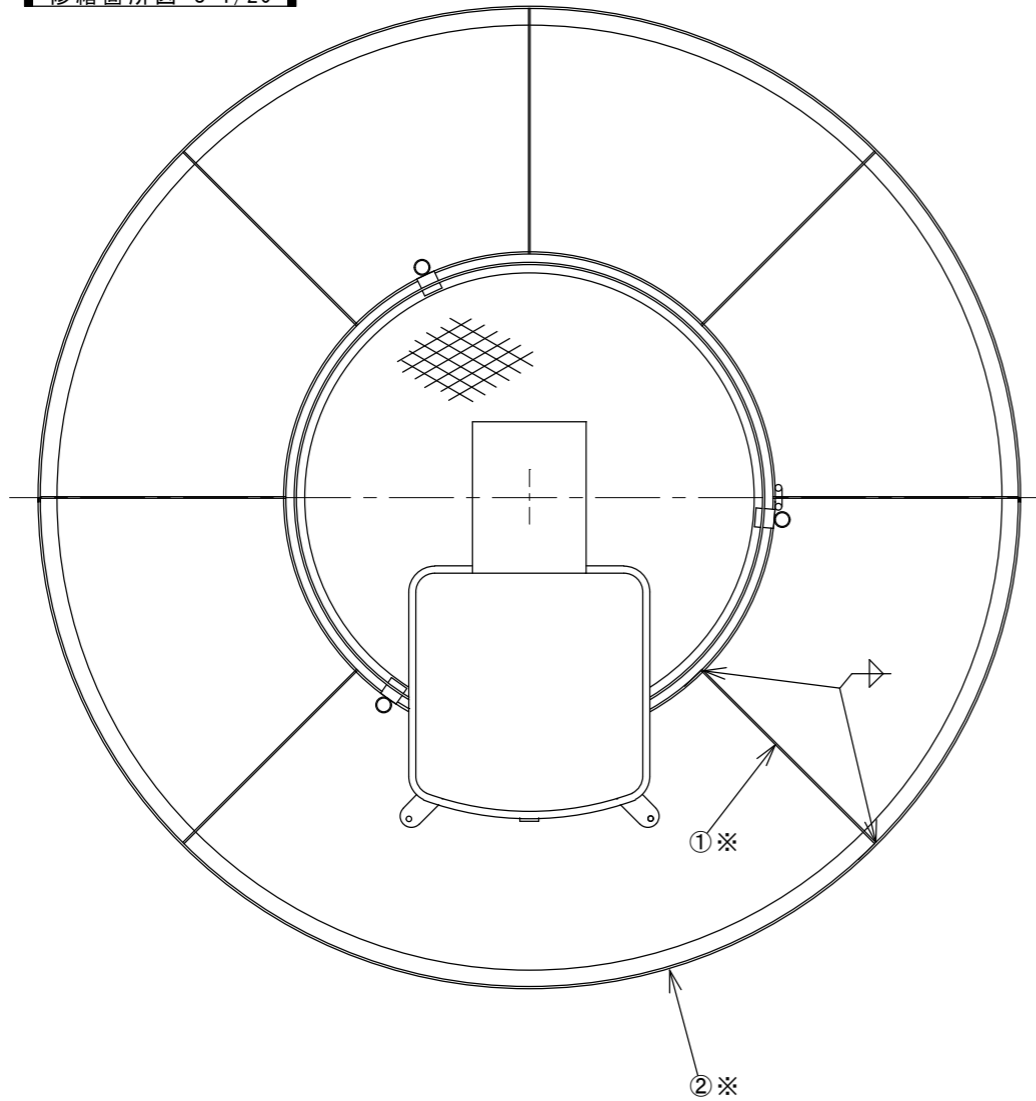
(B) 入気管側 (BF-40B) S=1/1

通気管防水金具（黄銅製）整備

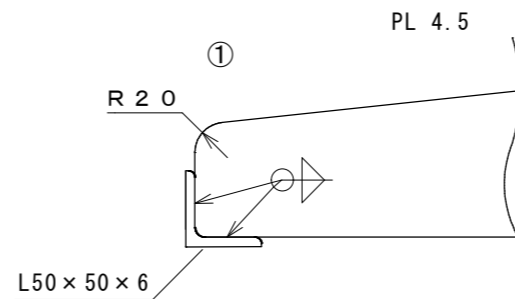
通気管防水金具を分解のうえ清掃し、
ピンポン球（4個／式）を交換する。

件名	標体修繕（第5回）			
図面名称	通気管防水金具整備			
縮尺	図示			図面番号
記事	設計年度	R7	1	
第五管区海上保安本部 交通部				

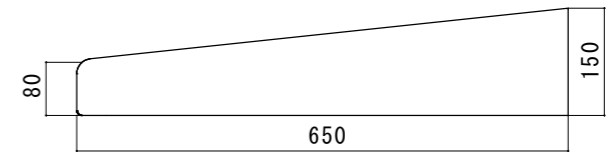
修繕箇所図 S=1/20



全体図 S=1/20



A部詳細図 S=1/10



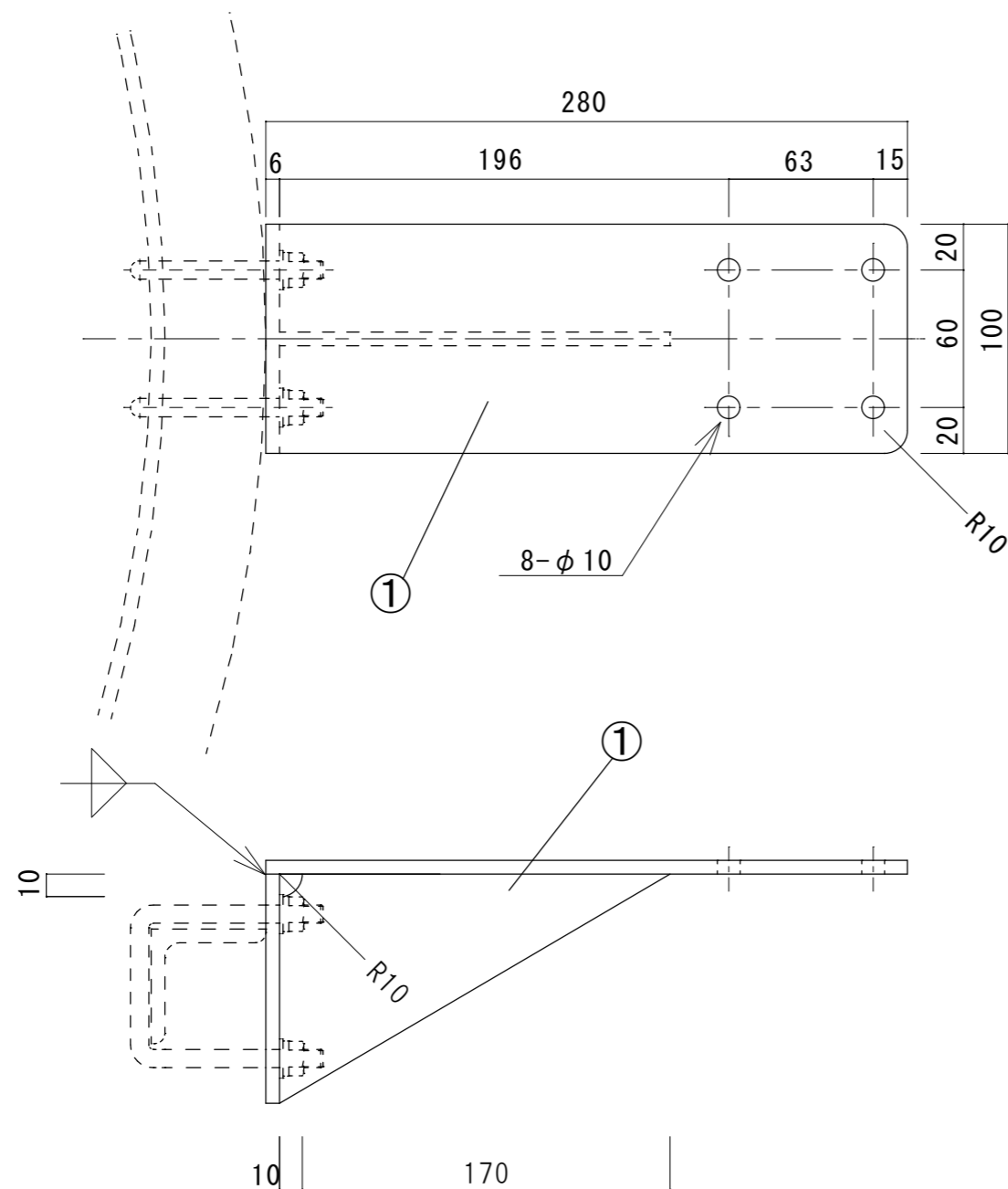
防護柵支え板詳細図 S=1/10

防護柵及び防護柵支え板（1式）

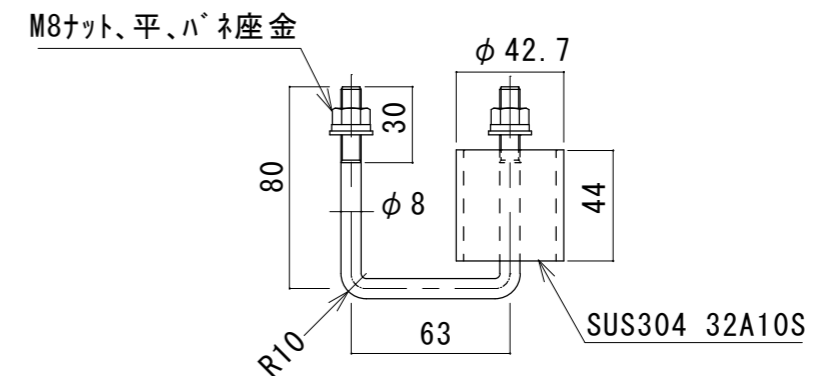
部番	名称	材料	規格	数量	単位	備考
①	防護柵支え板	SS400	PL4.5	7	枚	標体番号 52043
②	防護柵	SS400	L50×50×t6	1	個	標体番号 52043:全周8164mm

※修繕箇所は職員の指示による

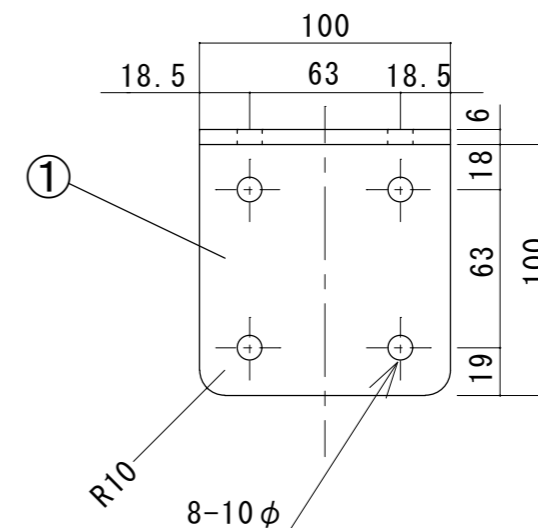
件名	標体修繕（第5回）		
図面名称	防護柵・支え板交換		
縮尺		図面番号	
記事		設計年度 R7	2
第五管区海上保安本部 交通部			



①マーキング装置取付座 S=1/3



②取付金具 S=1/3

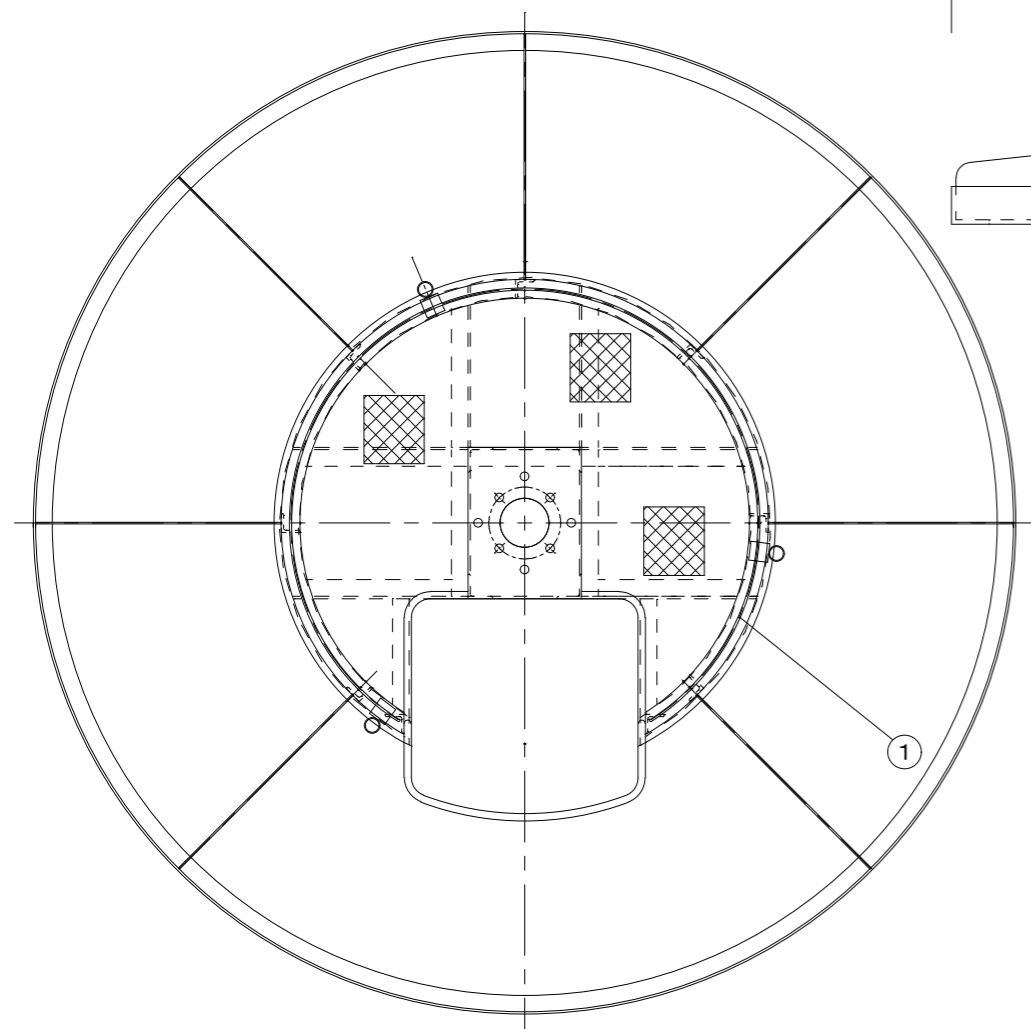


材料表 マーキング装置取付座 1個あたり

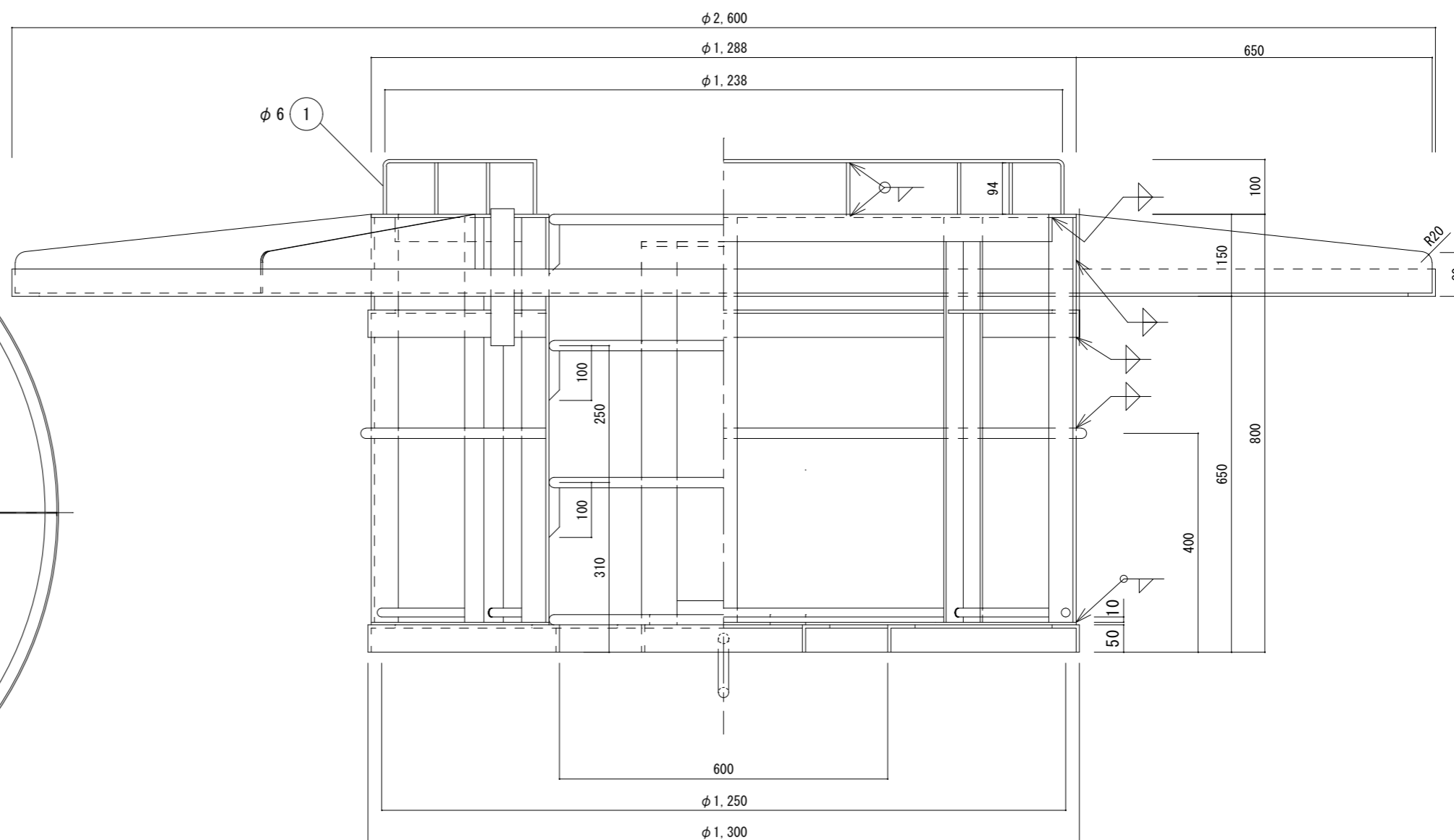
部番	名 称	材 料	規 格	塗 装	数 量	単 位	備 考
1	マーキング装置取付座	SS400	PL6	白	1	個	白色塗装 (ジンクリッチプライマー・変性エポキシ樹脂系錆止塗料・アクリル樹脂系上塗塗料)
2	取付金具	SUS304			2	組	M8ナット×2、平×2、バネ座金×2 (調達)
	装置取付用ホルトナット	SUS304	M8×35		4	組	W平、バネ座金 (支給)

※製作数量等は別表－1による

件 名	標体修繕 (第 5 回)		
図面名称	マーキング装置取付座製作・取付		
縮 尺	図 示		図面番号
記 事	設計年度	R 7	3
第五管区海上保安本部 交通部			



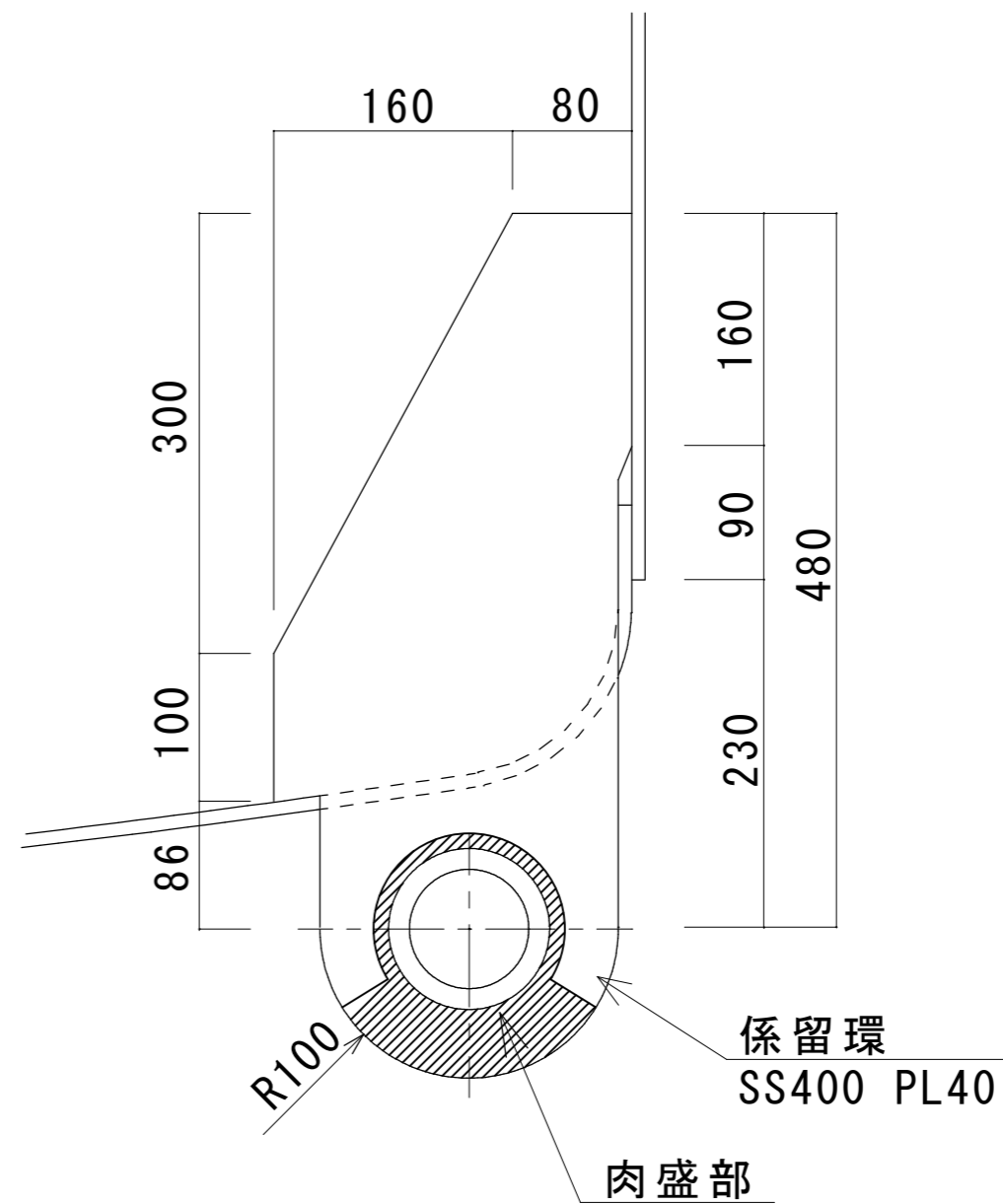
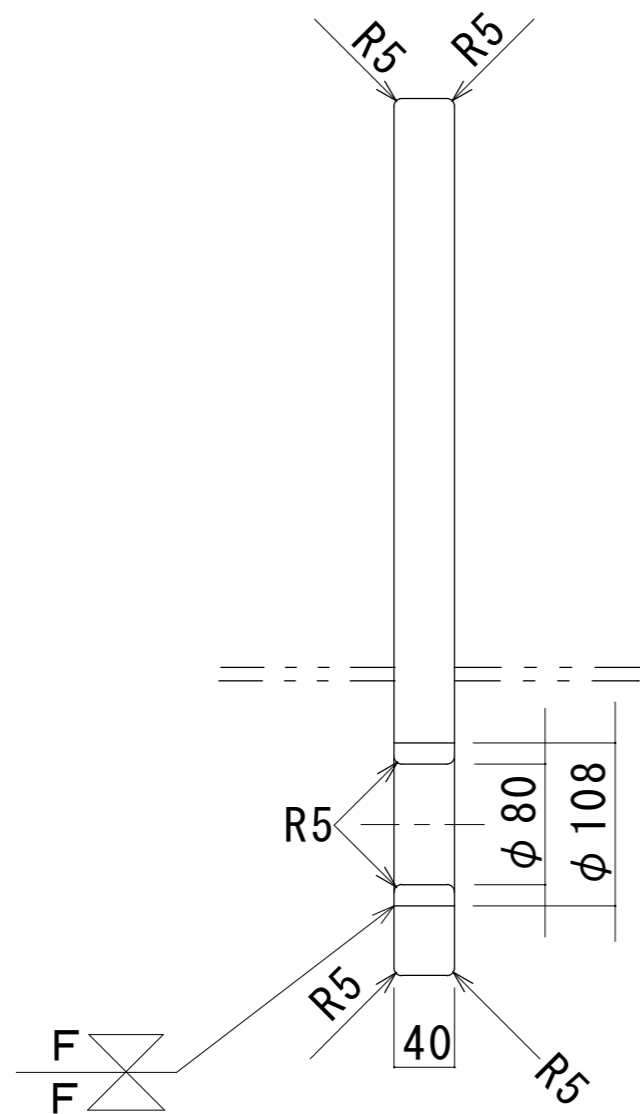
防護柵平面図 S=1/20



踊場正面図 S=1/10

※既存の鳥よけ金物は撤去すること
 ※鳥よけ金物の支柱は踊り場の支柱上を目安とし取り付ける
 材料：丸鋼 6φ SS400 3500mm+94mm×7本 4158mm
 但し、取付は現場合わせとし、適宜調整すること

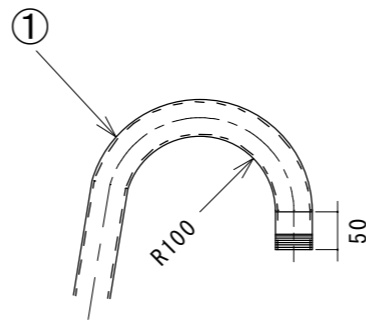
件名	標体修繕（第5回）		
図面名称	踊り場鳥よけ金具撤去及び取付		
縮尺		図面番号	
記事		設計年度 R7	4
第五管区海上保安本部 交通部			



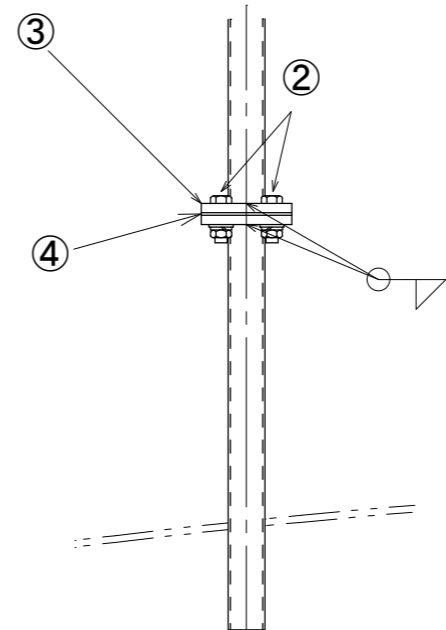
係留環詳細図 S=1/5

※標識別の数量は別表－１による

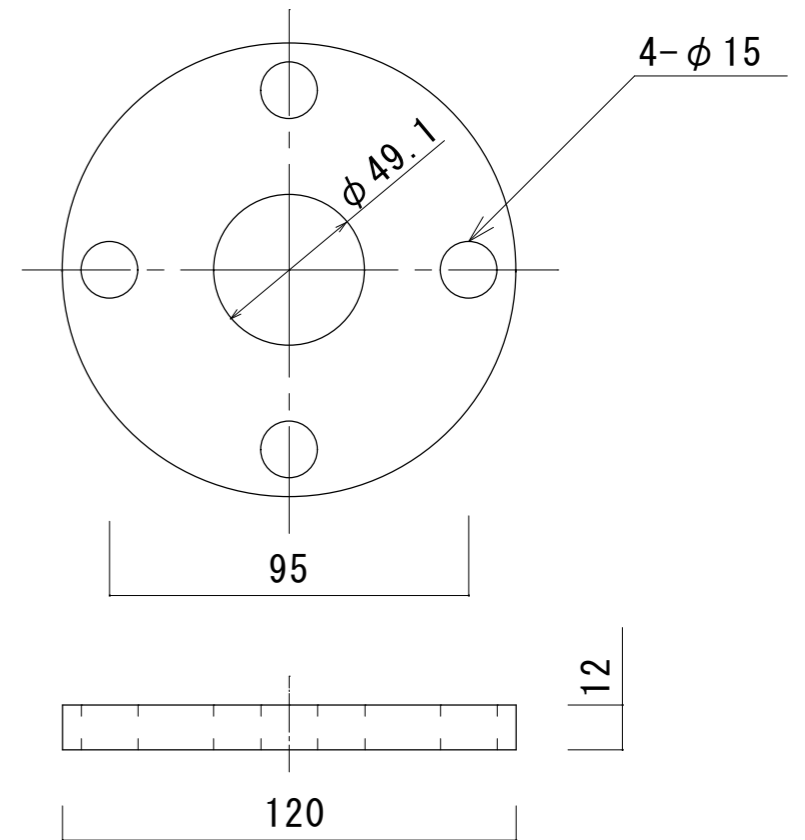
件名	標体修繕（第５回）		
図面名称	係留環ブッシュ肉盛り		
縮尺	図示		図面番号
記事	設計年度	R 7	5
第五管区海上保安本部 交通部			



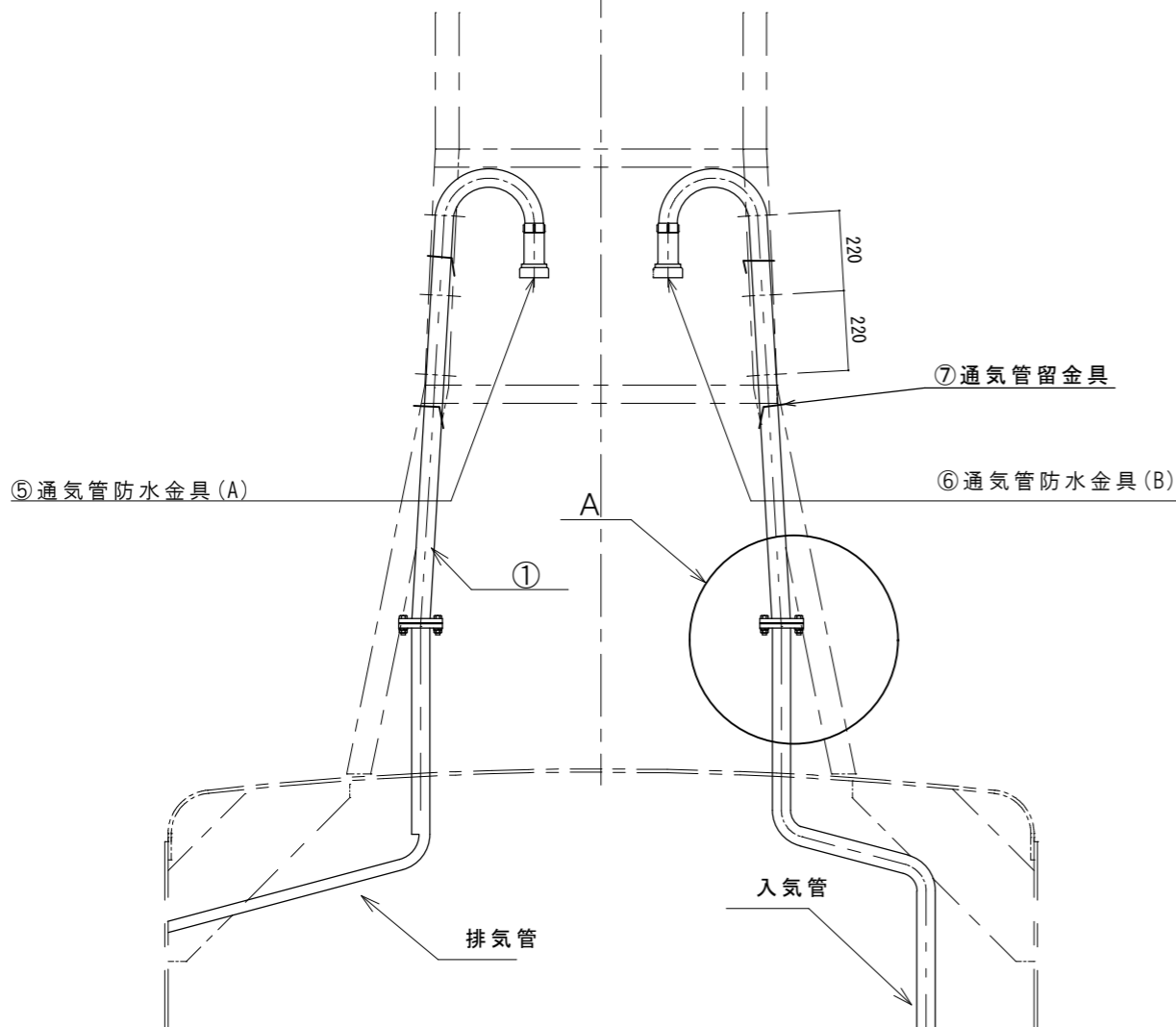
入、排気管詳細 S=1/10



A = 通気管詳細 S=1/10



フランジ詳細図 S=1/2



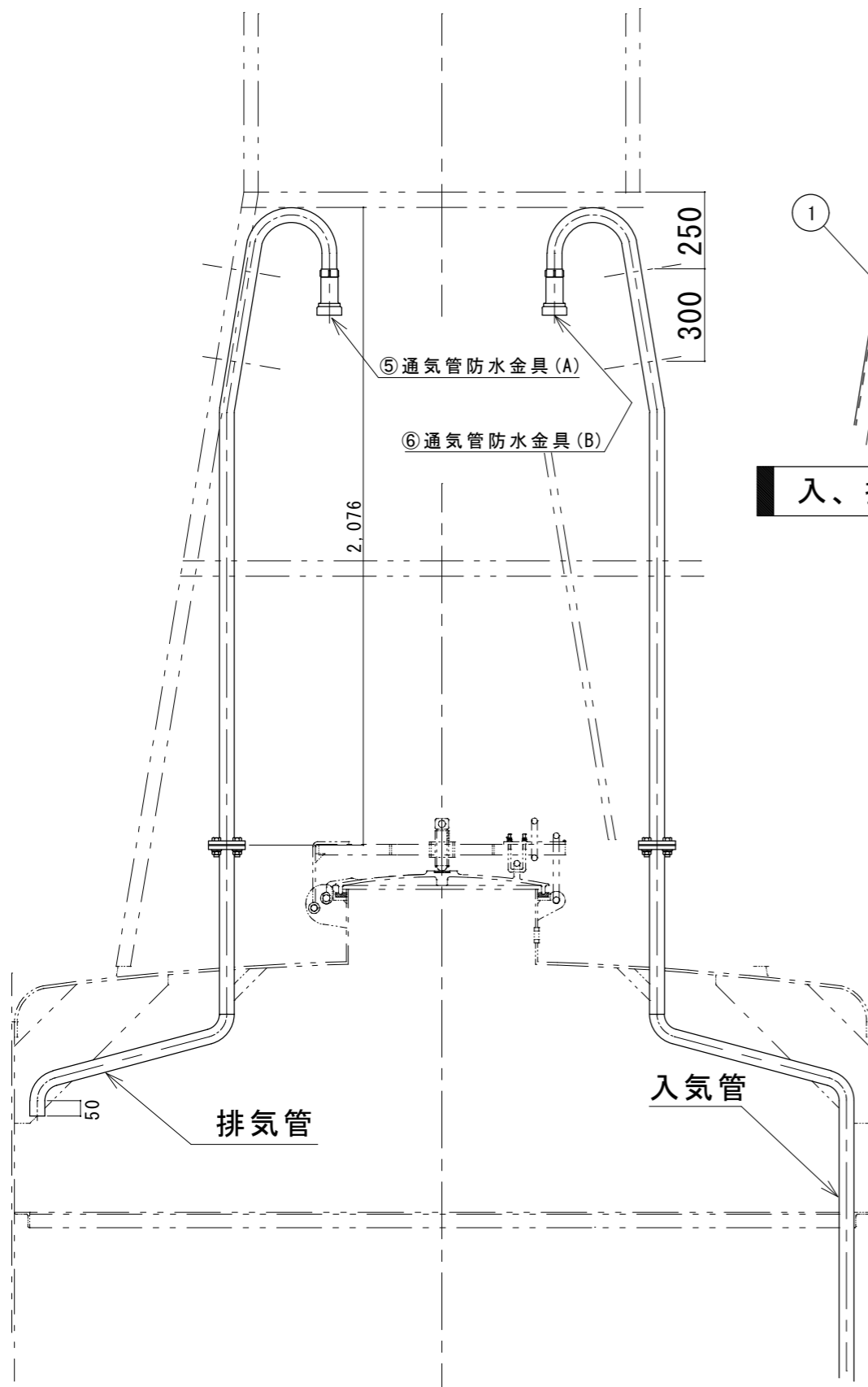
入、排気管詳細 S=1/20

1基あたりの数量

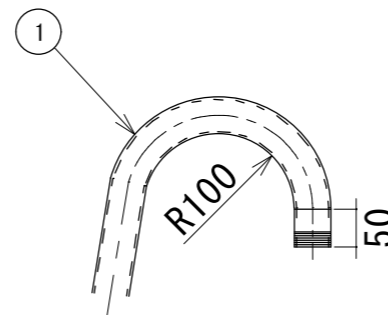
部番	名 称	材 料	規 格	数量	単位	備 考
1	通気管	SGP	40A	2	本	調達
2	ボルトナット	SUS304	M12×55 ハネ平座金	8	組	支給
3	フランジ	SUS304	5K 40A	4	個	調達
4	パッキン	材フレン	5K 40A t3	2	組	支給
5	通気管防水金具 (A)	BC6	BF-40	1	個	再使用
6	通気管防水金具 (B)	BC6	BF-40	1	個	再使用
7	通気管留金具	SUS304	M8 40A SW Wナット	4	個	調達

※標識別の数量については別表-1による

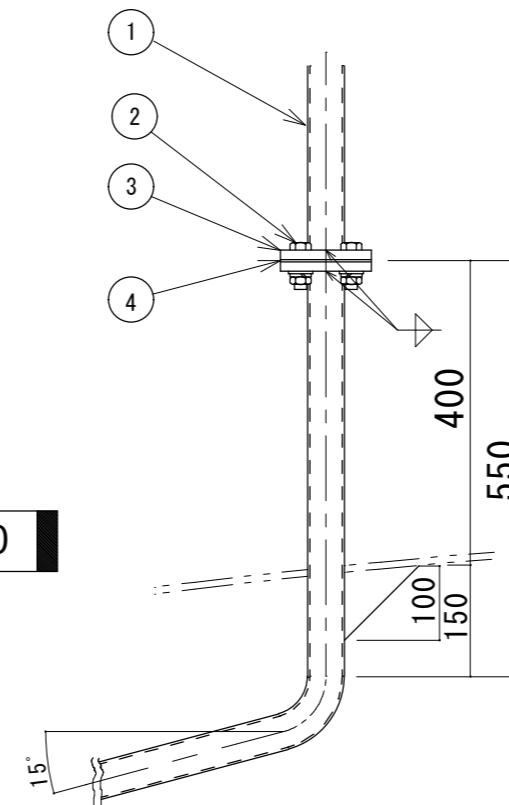
件 名	標体修繕 (第 5 回)		
図面名称	通気管・フランジ・パッキン交換 (L-U) SR型		
縮 尺	図 示	図面番号	
記 事	設計年度 R 7	6	
第五管区海上保安本部 交通部			



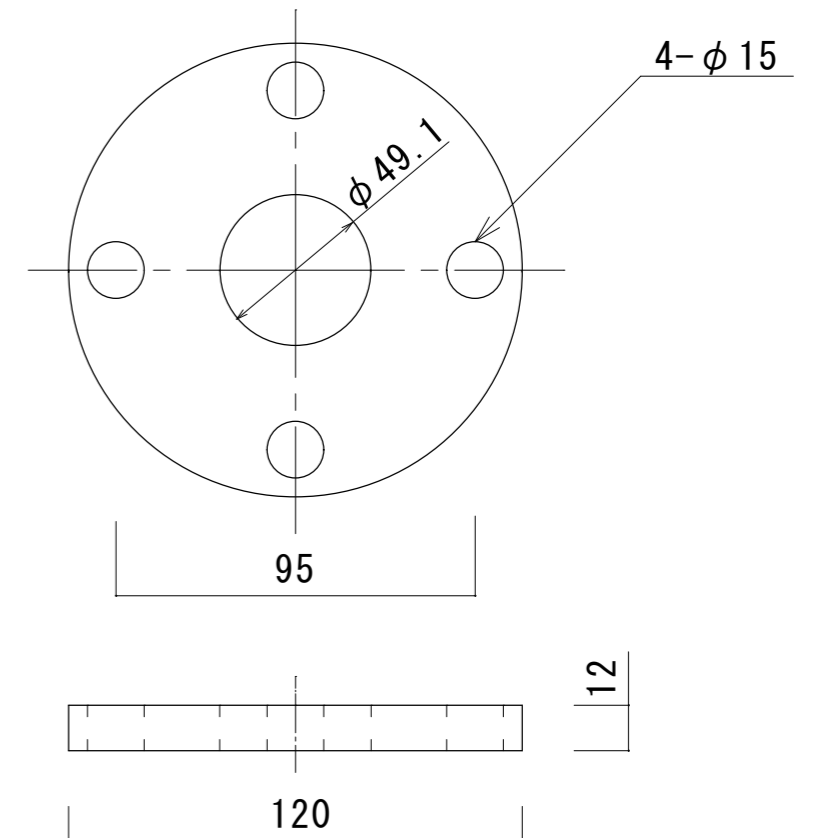
入、排気管詳細 1/20



入、排気管詳細 1/10



排気管詳細 S=1/10



フランジ詳細図 S=1/2

1基あたりの数量

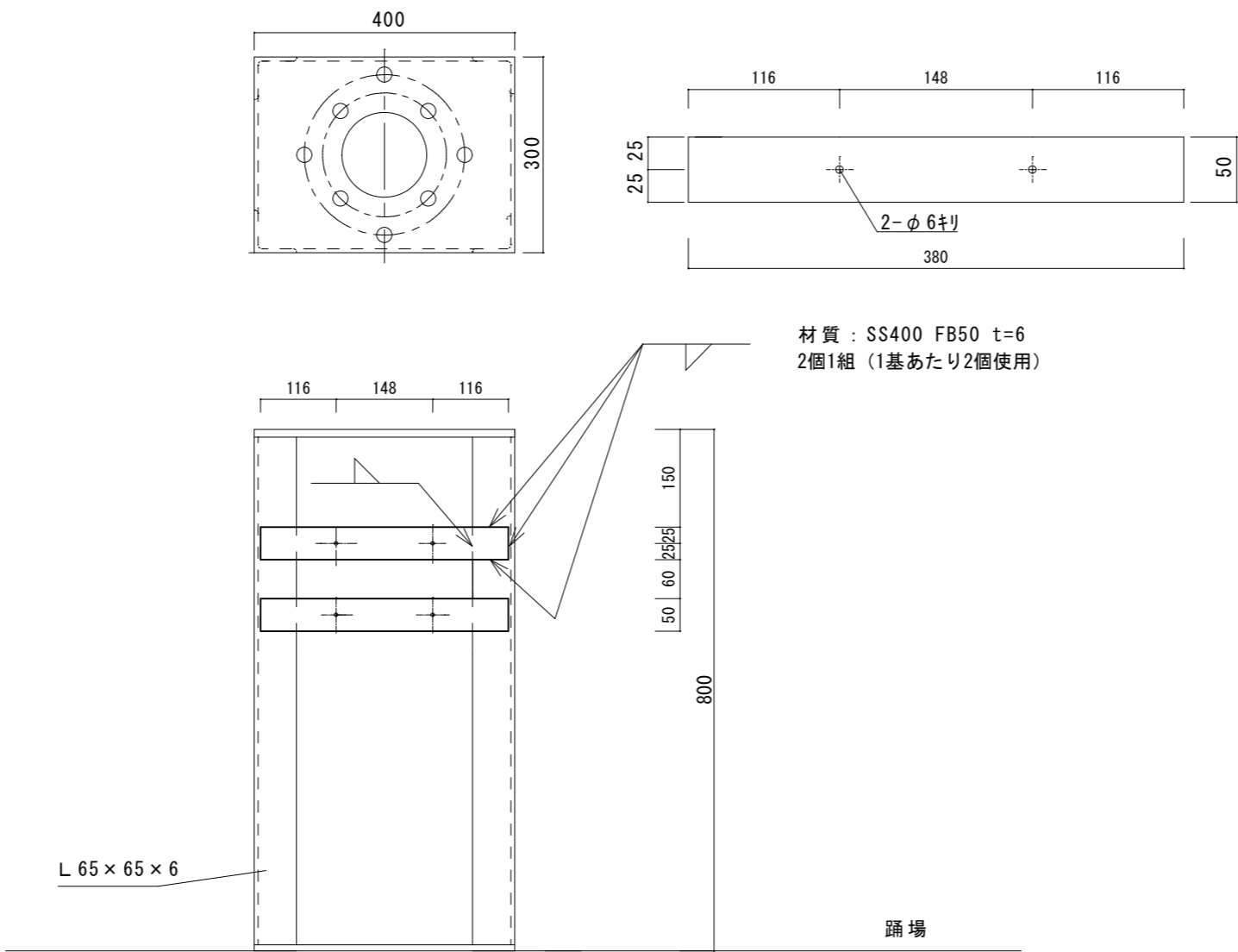
部番	名 称	材 料	規 格	数量	単位	備 考
1	通気管	SGP	40A	2	本	調達
2	ボルトナット	SUS304	M12×55 ハネ平座金	8	組	支給
3	フランジ	SUS304	5K 40A	4	個	調達
4	パッキン	ネオプレン	5K 40A t3	2	組	支給
5	通気管防水金具 (A)	BC6	BF-40	1	個	再使用
6	通気管防水金具 (B)	BC6	BF-40	1	個	再使用
7	通気管留金具	SUS304	M8 40A SW Wナット	4	組	調達

※標識別の数量は別表－1による

件 名	標体修繕（第5回）		
図面名称	通気管・フランジ・パッキン交換（L-2 SR型）		
縮 尺		図面番号	
記 事	設計年度 R7	7	
第五管区海上保安本部 交通部			

【(角型)既設灯ろう台加工図 S=1/10】

【 空中線取付板製作図 S=1/5 】



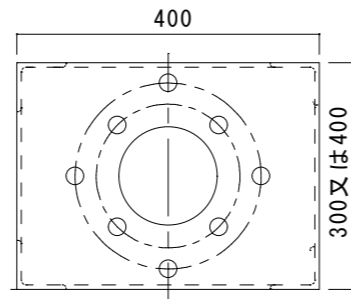
部番	名 称	数量	単位	備 考
1	既設灯ろう台(角型)加工	1	式	標体番号 54038

特記事項

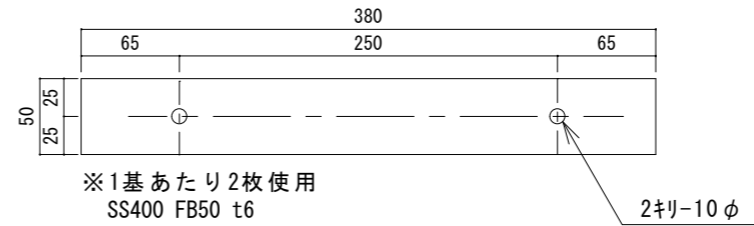
・ねじ止めの板及び同期点滅器、マーキング装置用取付座以外の板があれば撤去すること

件 名	標体修繕（第5回）		
図面名称	既設灯ろう台加工（KUD A型用）		
縮 尺	図示		図面番号
記 事		設計年度 R 7	8
第五管区海上保安本部 交通部			

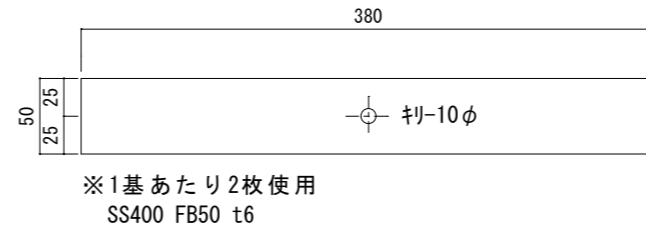
①(角形)灯ろう台加工図 S=1/10



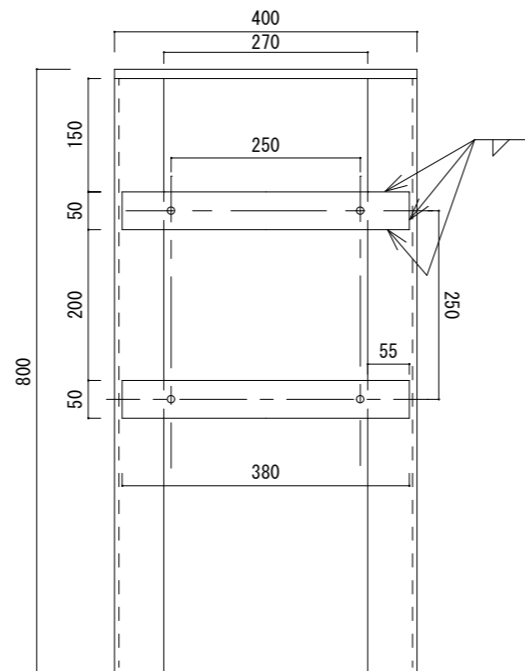
(角形) 本体取付板製作図 S=1/5



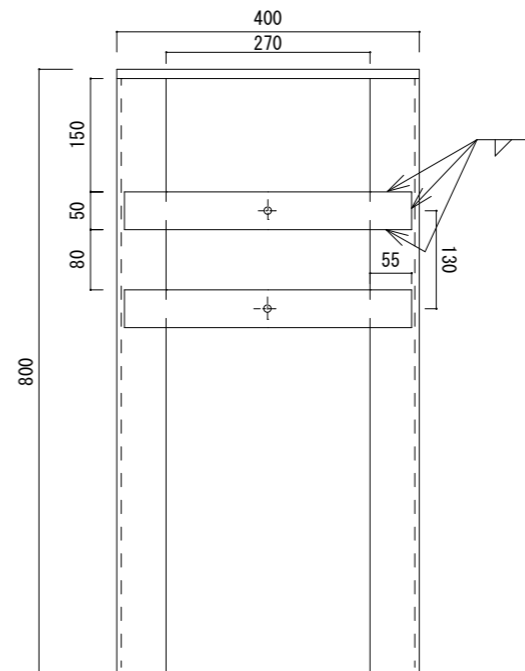
(角形) 空中線取付板製作図 S=1/5



(角形) 本体取付板取付図 S=1/10



(角形) 空中線取付板取付図 S=1/10

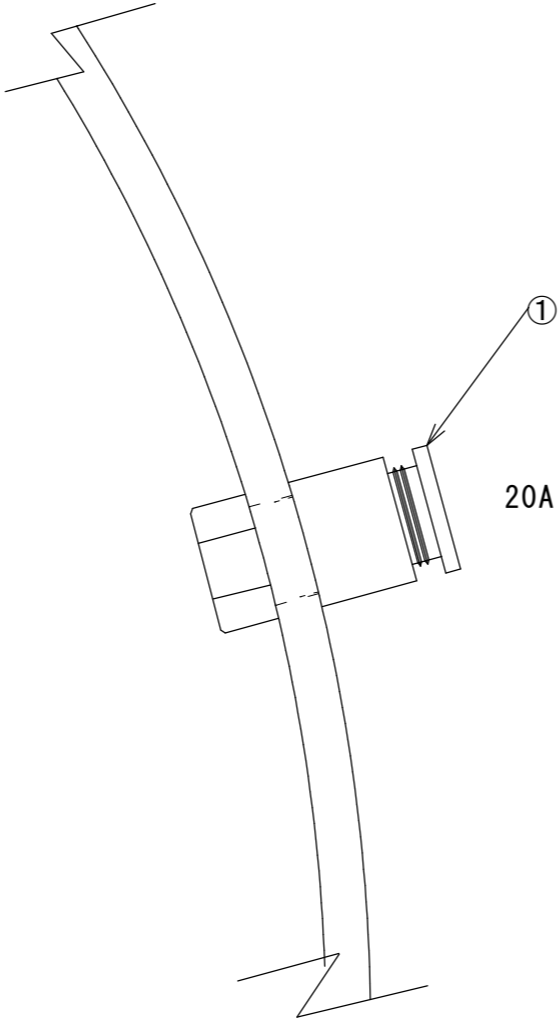


- 特記事項
- ・ 図示の取付板を製作し図示の位置に取り付ける。
 - ・ 丸形灯ろう台は図示の位置にφ10の穴をあける
 - ・ ねじ止めの板及び既存の板があれば撤去すること

部番	名 称	資 材	数量	単位	備 考
①	角形灯ろう台用	SS400 FB50 t6 270mm×2枚×2	2	式	標体番号 52043 55003

件 名	標体修繕（第5回）		
図面名称	既設灯ろう台加工（KUD B・C型用）		
縮 尺	図 示		図面番号
記 事	設計年度	R 7	9
第五管区海上保安本部 交通部			

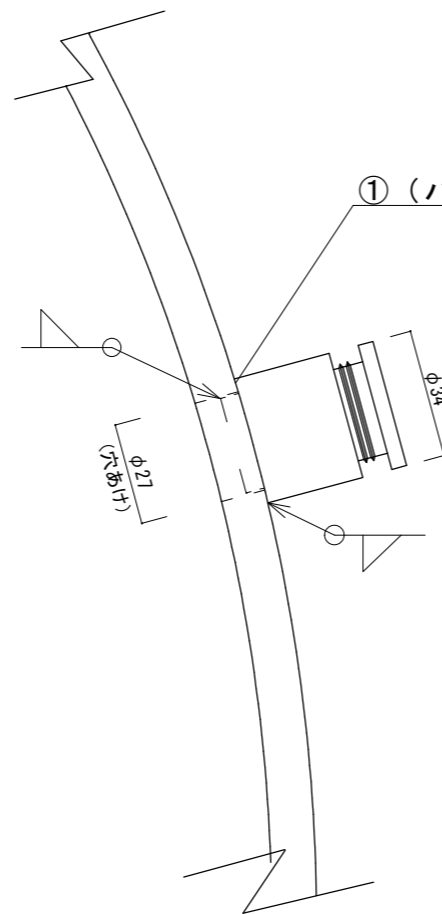
マンホール壁面 S=1/2



部番	名 称	規 格	個 数	備 考
1	電線貫通金物	20A(ボルト型)	※	※各標体番号、数量は別表1参照

件 名	標体修繕（第5回）			
図面名称	電線貫通金物取外し			
縮 尺				図面番号
記 事		設計年度	R 7	1 0
第五管区海上保安本部 交通部				

マンホール壁面 S=1/2



部番	名 称	材 料	規 格	個 数	備 考
1	電線貫通金物	SUS304	20A	※	

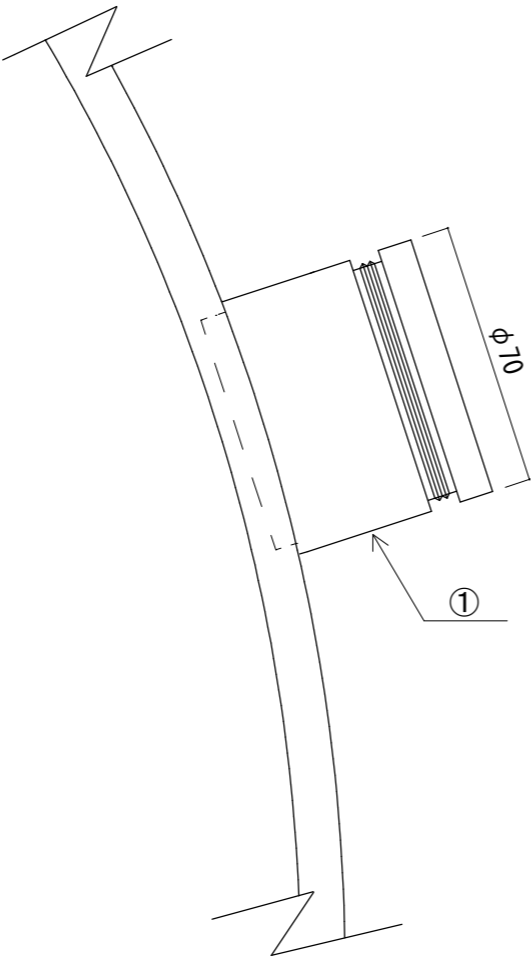
※標識別の取付数量は別表－１による。
※取付箇所は監督職員の指示による
※マンホール壁に穴が無い場合は適宜開けること

※電線貫通金物取付後、標体内に雨水が入らないようにテープ等で防水処理を行うこと。

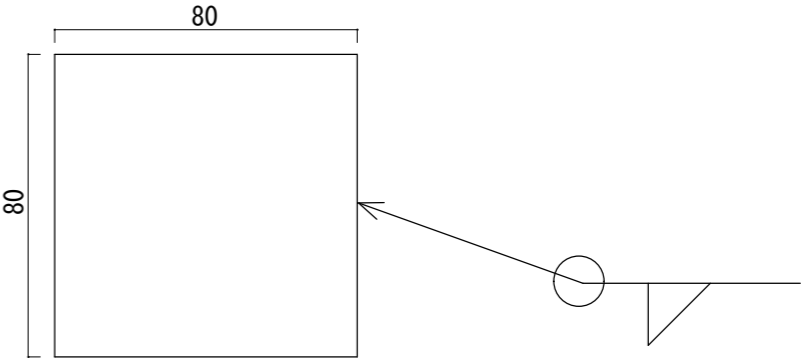
件 名	標体修繕（第５回）		
図面名称	電線貫通金物取付		
縮 尺			図面番号
記 事		設計年度 R 7	1 1
第五管区海上保安本部 交通部			

閉塞用金属板 S=1/2

マンホール壁面 S=NON



50A撤去後の閉塞用板寸法



※SS400 t6板使用、サイズは目安とし、適宜変更すること

部番	名 称	材 料	規 格	個 数	備 考
①	電線貫通金物	SUS304	50A	1	標体番号：54032

※取外し後の穴は、金属板と溶接で閉塞すること

件 名	標体修繕（第5回）			
図面名称	電線貫通金物取外し・穴埋め			
縮 尺	図 示			図面番号
記 事		設計年度	R 7	1 2
第五管区海上保安本部 交通部				